

生産者・地域農業再生協議会の皆様へ

- 令和2年産米価は徐々に下落しています。
- 令和3年産米価が令和2年産対比▲1,500円/60kg程度下落したら、飼料用米に取り組んでも基準収量ベースで主食用米手取りとほとんど変わりません、米価水準次第で飼料用米の手取りは主食用米を上回ります。
- 令和3年産米価の動向は全く不透明ですが、飼料用米は一定の収入が現時点で計算できます。
- 需給環境改善のため飼料用米に積極的に転換しましょう、何より主食用米の販売が円滑にすすみます。
- 飼料用米種子は天のつぶ（転用）を十分準備しています。

○令和3年産米の手取試算（想定）

区分		単位	主食用米	飼料用米
単収		俵/10a	9	9
販売収入	販売価格	円/60kg	12,500	1,200
	流通経費		2,000	1,200
	手取り		10,500	0
	手取り	円/10a	94,500	0
助成金	戦略作物助成	円/10a		80,000
	産地交付金（複数年）			12,000
	産地交付金（大規模加算）			2,500
	計			94,500
収入計		円/10a	94,500	94,500

- 注1) 主食用米価格は、令和2年産米の令和2年12月価格から▲1,500円/60kg程度下落したと試算。
- 注2) 飼料用米の基準単収は9俵/10aと仮定しました。
- 注3) 助成金は、設定要件をすべて満たした場合の金額です。
- 注4) これ以外に地域農業再生協議会等からの支援があります。

【県の独自支援策（国会・県議会可決後決定）】

- 国の「都道府県連携型助成」を活用し、県としても独自支援策を予定しています。
- 令和2年度からの転換作物の拡大面積部分を対象（一定規模以上の拡大を要件）として、2,500円/10aを支援する予定です。
- 国の「都道府県連携型助成」において、県支援額と同額の支援が予定されています。

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議